

# 私たちのゼロカーボンチャレンジ!



!!今すぐお家で実践!!

!!今すぐ会社で実践!!



## ✓ エネルギーを節約しよう!

### リビングで

- 白熱電球からLED電球に!
- テレビを見る時間を1日1時間減らす
- パソコンを使わないときは電源オフ

### トイレ・バスで

- トイレのフタを閉める(暖房便座)
- シャワーは流しっぱなしにしない
- まとめて洗濯する

### キッチンで

- 冷蔵庫にもものを詰め込みすぎない
- 電気ポットの保温を切る
- 炊飯器の保温を切る

### 自動車で

- ふんわりアクセル(5秒間で20km/時程度)
- 早めのアクセルオフ

## ✓ 食ロスをなくそう!



食事を食べ残さない

## ✓ サステナブルなファッションを!

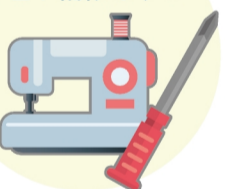
※サステナブル…「持続可能」

今持っている服を長く大切に着る

## ✓ 3Rを推進しよう!

### リユース

修理や補修をする



### リデュース

マイバッグ、マイボトル等を使う

### リサイクル

ごみの分別処理

## ✓ エネルギーを節約しよう!

### 空調

- 設定温度を下げる
- 定期的なメンテナンス
- こまめに空調停止
- 夕方以降はブラインドを閉めて部屋を保温



弱

### パソコン

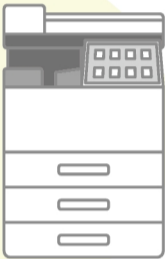
- 「ディスプレイ電源OFF」や「PCスリープ状態」の時間を短くする

OFF



### コピー機

- 長時間使用しないときはスタンバイモードに



### 照明

- こまめに消灯
- 人感センサー付きやLED電球に



### 電気ポット

- 温度設定の見直しや省エネモードに
- こまめに電源オフ



## ✓ 省エネ診断をしよう!

診断員が事業所内のエネルギー利用を確認し、具体的な省エネ対策や、コスト削減を提案する取り組みです。



地球温暖化防止のために今できること!

# 帯広市の ゼロカーボン への取り組み



地球温暖化の影響で絶滅の危機にあるホッキョクグマ・ペンギンを紙面のモチーフとして採用しています。

地球温暖化による気温の上昇や、大雨の増加といった気候の変化に伴い、農作物の品質の低下や、熱中症リスクの高まりなどの影響が全国各地で現れています。こうした状況は、今後さらに進行すると考えられていることから、地球温暖化対策という世界共通の喫緊の課題に対応するため、帯広市ゼロカーボン推進計画に基づき、地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出削減の取り組みを進め、2050年ゼロカーボン(脱炭素社会)の実現を目指します。

## Q 温室効果ガスとは?

A 大気中に含まれる二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)など、温室効果を持つガスの総称です。温室効果ガスは、地球からにげる熱を吸収し、気温を一定に保つ役割を担っています。しかし、**温室効果ガスが増えすぎると熱がにげなくなり、地球が暑くなってしまいます(地球温暖化)。**

## Q ゼロカーボンとは?

A 温室効果ガスの**排出量**と**吸収量**をプラスマイナスして実質ゼロ(脱炭素社会)にすることです。2015年のパリ協定以降、世界各国・日本全体でゼロカーボンを目指す動きが広がってきています。



## 気候変動の影響に備えるために

既に現れ始めている気候変動による影響に備えること(適応)の対策が必要であるため、帯広市への影響が大きいと考えられる4つの分野について、地域特性に応じた取り組みを進めていきます。

### 産業分野

営農技術の向上・病害虫の発生予測等に関するお知らせや、継続的な生産基盤の整備、農業用施設などの適切な安全管理を行います。

### 自然環境分野

生活や産業などに用いられる水を安全に利用できるよう、水源地の保全を行います。また、有害鳥獣対策や特定外来生物に関する情報収集を行うほか、博物館講座等による地域自然の知識の普及を図ります。

### 自然災害分野

自然災害が起きた時に適切な避難行動が取れるよう、防災ガイドの配布や、住民参加型の地域防災訓練などにより、防災意識の普及啓発を行います。

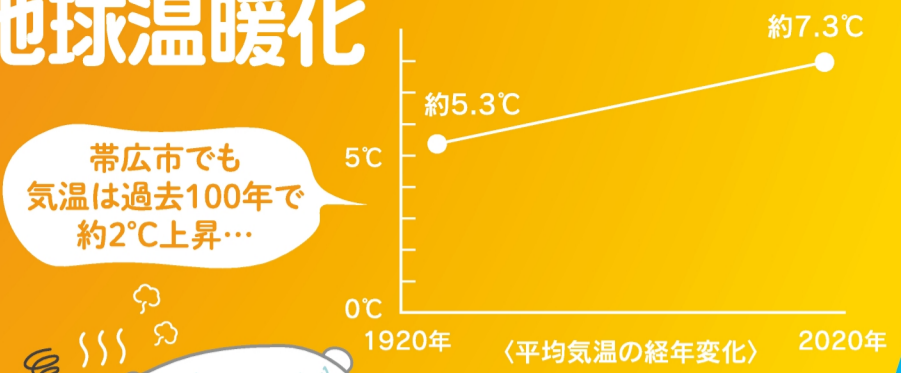
### 生活・健康分野

気温が上昇することで熱中症などの危険性が高まるため注意を呼びかけます。また、災害で停電した時にも電気が使えるよう、自立電源の確保を進めます。



# 迫りくる地球温暖化

近年、世界各国で異常気象が頻繁に発生していますが、その要因の一つに地球温暖化が大きく影響していると言われています。このまま地球温暖化が進むと、大規模な自然災害や、気温上昇・干ばつによる食糧不足、水不足など私たちの暮らしにも多大な被害を及ぼすと言われています。



帯広市でも  
気温は過去100年で  
約2°C上昇…

今世紀末の帯広市  
30°C以上の真夏日が2倍に! (30日/年)

さらに  
約5°C上昇!

農作物への影響

気象の変化

現在の帯広市

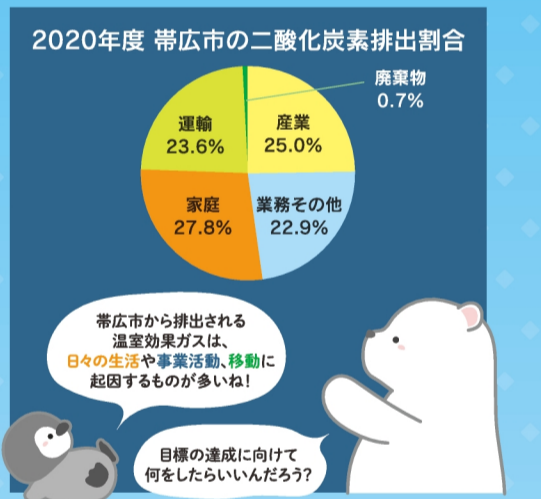
過去100年で  
約2°C上昇

桜の開花日  
令和5年  
観測史上  
最早

豪雨の発生頻度  
過去  
30年で  
1.6倍

出典：気象庁帯広測候所ホームページ「桜の開花について」  
札幌管区気象台ホームページ「北海道地方 地球温暖化予測情報」

## 帯広市の目標



2050年ゼロカーボンの実現は、市民・事業者等・市が相互に  
連携・協力して取り組みを進める必要があります。

## 2050年に向けた目指すまちの姿

計画に基づき取り組みを進めることによって、2050年ゼロカーボンという目標に挑戦し、良好な環境を次世代に繋ぐため、  
「脱炭素が暮らしと地域に浸透し、豊かな自然がもたらすエネルギーを有効活用した、  
持続可能で誰もがいきいき・安心・快適に暮らすまち」を目指します。

家庭の再エネ・省エネ、  
事業者のグリーンビルなど

クリーンな公共交通・  
物流の実現

電気自動車、FCVの  
普及とシェアモビリティ

緑化・植林、美化運動、  
アウトドアイベントへの参加

市民は環境にやさしく、快適で  
健康的な暮らしを送っています

環境負荷の少ない交通ネットワークの  
整備が進んでいます

エネルギー源は再生可能エネルギー由来の電気や水素等が主体となっています  
多様な交通手段による便利で快適な移動手段が確保されています

地域活動に多くの市民・企業が参加しています  
脱炭素型のライフスタイルが定着しています

※イラストは取り組みによって目指すまちの姿の一例です。

# 目標の達成に向けた取り組み

計画に基づき、2030年度の目標達成に向けて、指針①～⑤に則った取り組みを進めていきます。  
市民として・事業者としての視点から、一人ひとりがゼロカーボンの意識をもって取り組みましょう!

### 指針① 省エネルギー対策の推進

省エネ性能・断熱性能の高い設備を導入し、  
建物から出るエネルギーを削減します!

市民の皆さまに  
ご協力いただきたい取組

事業者の皆さまに  
ご協力いただきたい取組

省エネ設備・機器の導入

- 省エネ型の照明、家電や暖房・給湯機器等の導入
- 住宅のCO<sub>2</sub>排出量を把握する環境家計簿や、最適なエネルギー利用を管理するHEMSの活用
- CO<sub>2</sub>排出量を省エネ診断で把握、最適なエネルギー利用を管理するBEMSの利用
- エネルギー・作業効率の高い設備の導入

環境を重視した建物の導入

- 新築時にはエネルギー収支をゼロ以下にする建物(ZEH・ZEB)の導入を検討
- 既存の建物の省エネ改修
- 省エネ性能の高い賃貸住宅への入居
- 省エネ住宅・建築物の供給

### 指針② 再生可能エネルギーの普及拡大

発電時に温室効果ガスを出さない  
再生可能エネルギーへ転換します!

市民の皆さまに  
ご協力いただきたい取組

事業者の皆さまに  
ご協力いただきたい取組

太陽光やバイオマスの活用

- 太陽光発電/蓄電池等の導入と電力の自家消費
- 木質ペレットストーブの導入
- バイオマスを活用した発電や熱の利用

エネルギーの有効活用と  
再生可能エネルギーの普及拡大

- 燃料電池やコージェネレーションシステムなどの導入
- 再エネ比率の高い電気の利用
- 雪氷や水素エネルギーなどの活用の検討

### 指針③ 脱炭素化と一体となったまちづくりの推進

温室効果ガスを出さない次世代自動車や  
バス・自転車の利用を促進します!

市民の皆さまに  
ご協力いただきたい取組

事業者の皆さまに  
ご協力いただきたい取組

次世代自動車の普及

- 次世代自動車の導入
- ゼロカーボン・ドライブ実施
- 電気自動車の充電設備等インフラ整備

交通や物流の効率化

- 公共交通や自転車の利用
- 宅配便の再配達削減
- 公共交通の運行効率化
- 共同配送やモーダルシフトによる輸送効率化の検討

### 指針④ ライフスタイルの転換

情報発信・教育の場を設け  
ごみの減量化や資源の有効活用を進めます!

市民の皆さまに  
ご協力いただきたい取組

事業者の皆さまに  
ご協力いただきたい取組

脱炭素型  
ライフスタイルの推進

- 脱炭素に向けた新しい国民運動「デコ活」の実践
- 環境負荷が少ない商品・サービスや地場産品の選択
- 脱炭素経営の実践
- 地域材を活用した製品の製造と購入

環境活動と環境教育の推進

- 地球温暖化対策のイベントや環境活動に参加・開催
- 出前環境教室等の環境教育の活用
- 従業員に対する環境教育の推進

3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進

- 「3キリ運動(使いキリ・食ベキリ・水キリ)」や生ごみの堆肥化の実践(リデュース・リユース)
- エコバッグやマイボトルの活用(リデュース)
- 資源集団回収への協力(リサイクル)
- 容器包装の簡素化やレジ袋の削減(リデュース)
- 再生可能な製品の活用
- ごみ・廃棄物の分別(リサイクル)
- 廃食用油回収やバイオディーゼル燃料(BDF)利用の協力(リサイクル)
- 食品ロスの削減(リデュース)

### 指針⑤ 森林等による吸収源対策

森林や都市緑地を適正に管理し、  
二酸化炭素を吸収するみどりを守ります!

市民の皆さまに  
ご協力いただきたい取組

事業者の皆さまに  
ご協力いただきたい取組

森林の適正な整備

- 所有する森林の整備・管理
- 建築物への地域材の利用
- 森林の役割や整備の必要性への理解

都市緑化の推進

- 帯広の森づくり、植樹、花壇づくり等の緑化活動への参加
- 事業所敷地内の緑化推進
- 公園の維持管理活動への協力